



第8号  
2015年9月1日  
この通信は生徒と保護者の皆様に向けて、編集・発行しています。

## 2 学期が始まりました

長い夏休みが終わりました。十分に休養はとれましたか？じっくりと学習に励むことができましたか？自分の進路について考えることができましたか？満足度はどうですか？これから3月の卒業や進路決定にむけて慌ただしい毎日が続きますが、悔いのない日々を送ってもらいたいものです。

## 2 学期の流れ

- 9月 実力テスト (2日、3日)  
体育大会 (17日)
- 10月 中間テスト (1日、2日)  
教育相談 (6日、7日、9日、13日、14日)  
進路説明会 (15日)  
文化発表会 (28日)
- 11月 期末テスト (20日、24日、25日)
- 12月 進路相談 (1日～3日)  
実力テスト (2日)  
個人懇談会 (4日、7日、8日、9日)

体育大会や文化発表会といった行事もありますが、より現実的に進路を考える(決定する)段階に入る2学期です。『進路だより』でご確認いただけますが、12月の進路相談で私立高校・専修学校の受験校を決定し、個人懇談では確認するという流れになります。日頃から家族で話し合いの場をもっていただき、必要があればどんどん担任に相談をしてください。

## 2 学期をどう乗り越えるか…当たり前集

- ① 授業を大切にし、定期テストに全力で臨みましょう。  
居眠り・よそ事・未提出などはもってのほかです。
- ② 学校からの配布物には必ず目を通し、保護者に見せましょう。連絡事項を聞き漏らさないようにしましょう。  
知らなかったではすみません。重要なお知らせがたくさんあります。
- ③ 遅刻をしないようにしましょう。  
時間を守りましょう。時計を見て動こう。
- ④ 身だしなみを整えましょう。  
受験や面接で通用するような身だしなみで。自分本位の解釈は禁物です。
- ⑤ 掃除・当番活動にまじめに取り組みましょう。  
みんなが最高と思えるクラスにするために、協力して取り組みましょう。
- ⑥ 提出期限を厳守しましょう。  
体験入学・願書などは特に注意を。
- ⑦ 日頃から親子のコミュニケーションをしっかりととりましょう。  
理想と現実をふまえて。日頃から。
- ⑧ 学校行事には全力で取り組みましょう。  
義務教育最後のクラスを大切にしましょう。一生の思い出を作りましょう。
- ⑨ 前向きに生きていきましょう。  
残りの7か月は確かに人生を左右するかもしれませんが、自分なりに頑張ったと思えるような7か月にしてほしいです。

## 私の中3時代…遠い記憶から

今さら30数年も前の経験の話しても参考にならないかもしれませんが、自分の中学時代は部活に明け暮れた3年間でした。中1の時の肘の故障から1年間続いたランニングの毎日。その後も続いた痛みにいらだち、絶不調の日々。先輩からの理不尽なしごきや厳しかった顧問の先生におびえながらも、同級生との「絆」のみをたよりに続けた野球。そんな部活から解放？されて志望校を目指して必死に勉強し、10kgも太った夏休み。2学期以降は受験という漠然とした不安はありながらも充実した日々を過ごし、何だかとても楽しかった覚えがあります。

残りの学校生活がどんなものになるかはわかりませんが、思春期真っ盛りの子どもたちは受験生といっても受験一色にはなりませんし、進路に前向きな生徒ばかりではありません。これからのいろいろな面で保護者と学校が連携していく必要があります。3年生職員一同、頑張っていますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。(宮田)